

日本糖尿病学会 女性糖尿病医をpromoteする委員会報告:

(特別)シンポジウム

「糖尿病の基礎・臨床における女性医師のキャリア形成」

4. 他学会の取り組み

東京大学 脇 裕典

平成26年3月8日(土) 13:30~15:00
於:札幌コンベンションセンター小ホール

各医学会の横断的な女性医師調査

- 日本医学会分科会における女性医師支援の現況に関する調査報告書
(日本外科学会女性外科医支援委員会、2012年)



各医学会の横断的な女性医師調査

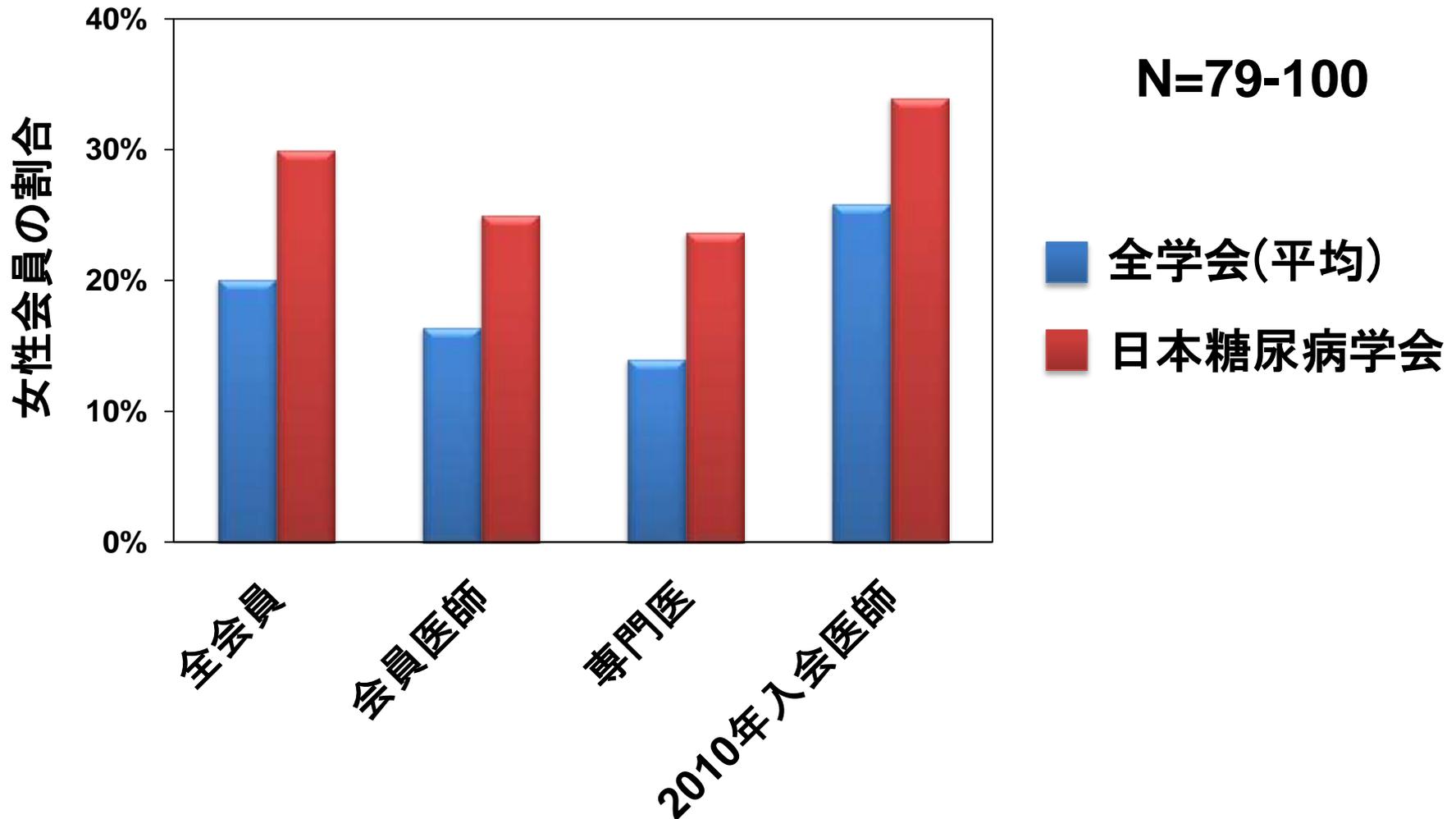
- 日本医学会分科会における女性医師支援の現況に関する調査報告書
(日本外科学会女性外科医支援委員会、2012年)

方法:

- ① アンケート対象: 日本医学会分科会 110学会
- ② 調査期間: 2011年6月下旬～8月末
- ③ 調査方法: 日本医学会分科会の各事務局に質問用紙をメールに添付。回収はメールまたはFAX。
- ④ 回答学会数: 105学会(回答率 95.5%)

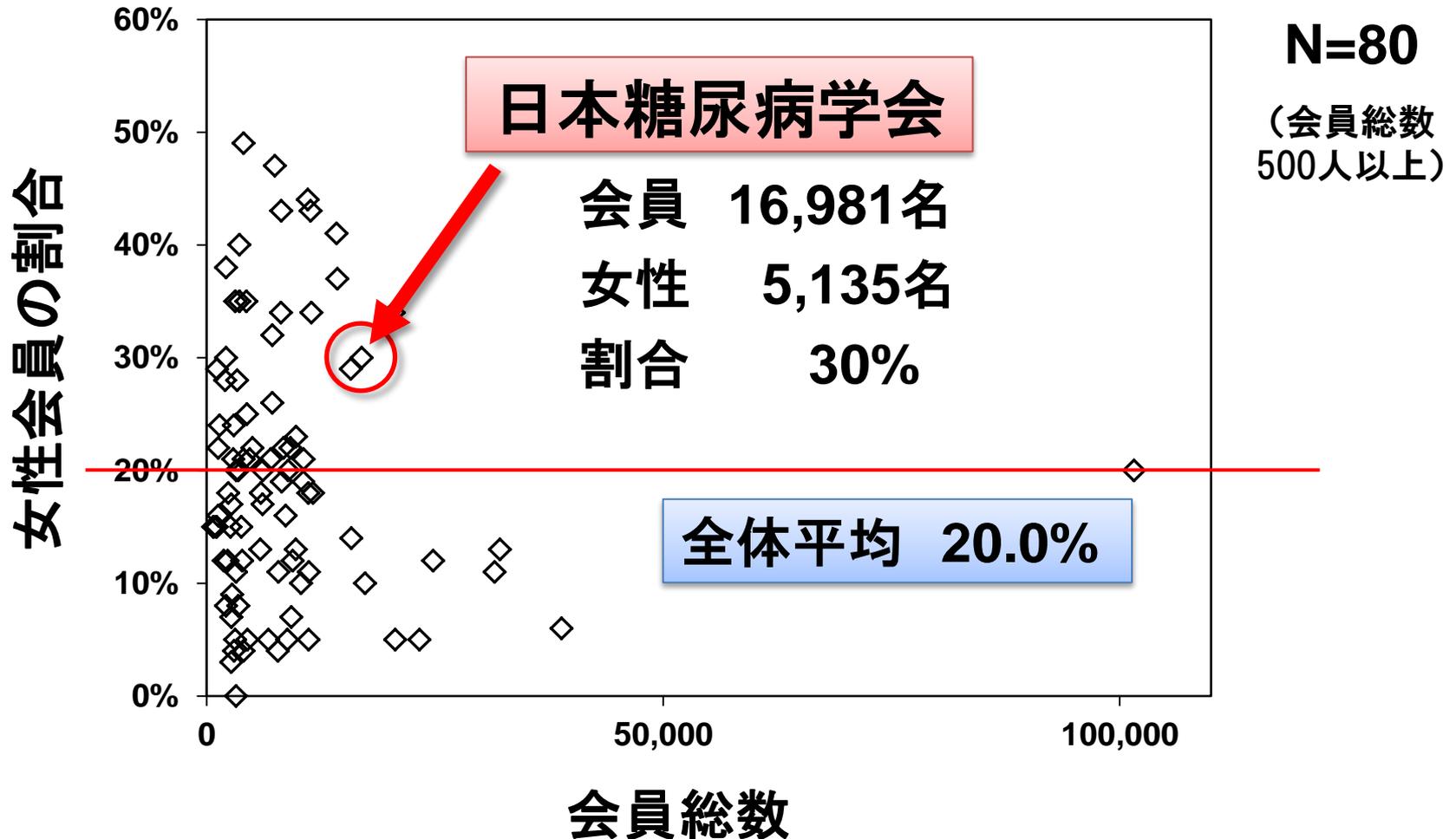
女性会員の割合

■ 日本糖尿病学会は女性会員の割合が多い



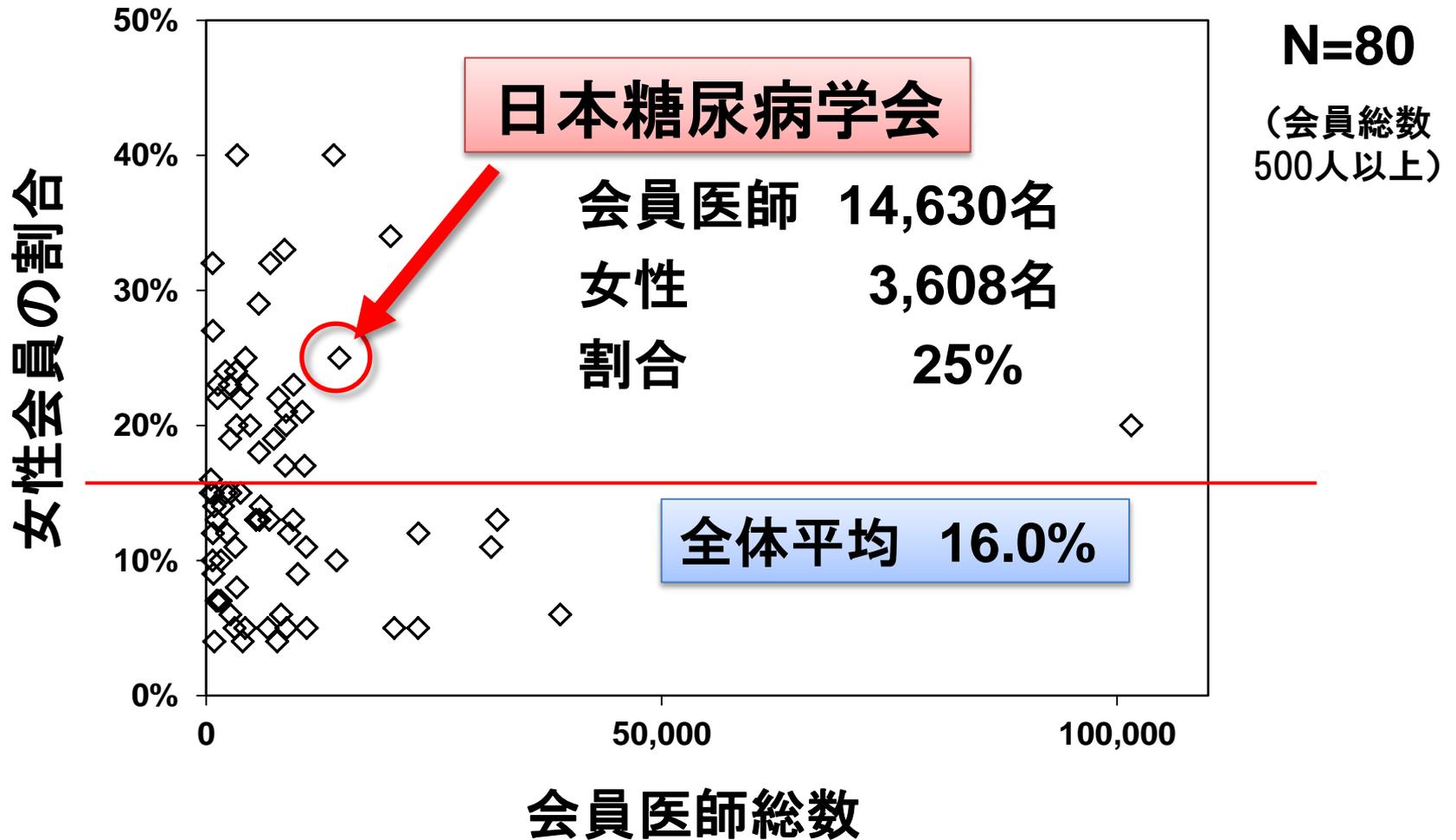
女性会員の割合

会員総数



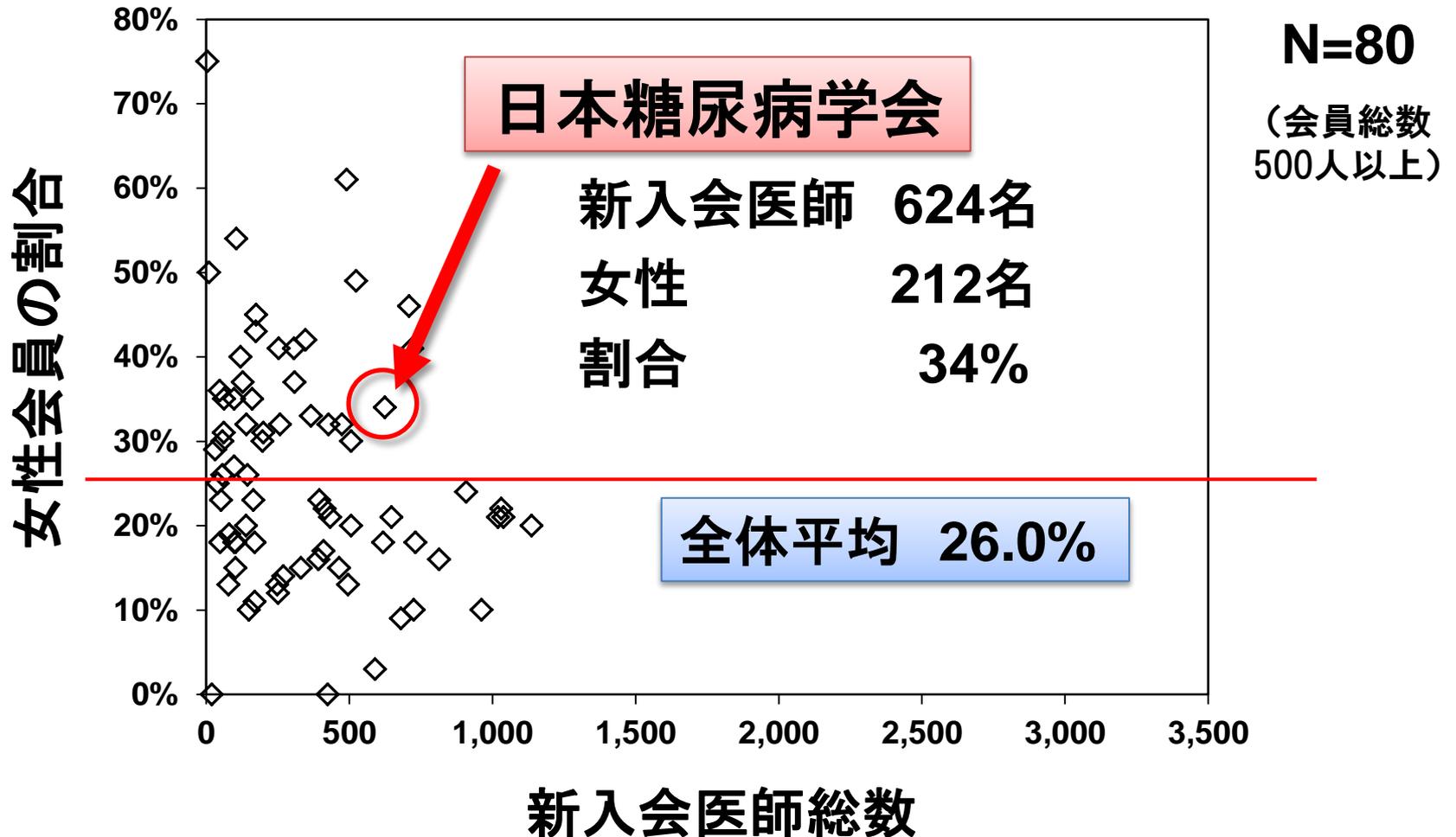
女性会員の割合

会員医師総数



女性会員の割合

新入会医師



女性会員の割合

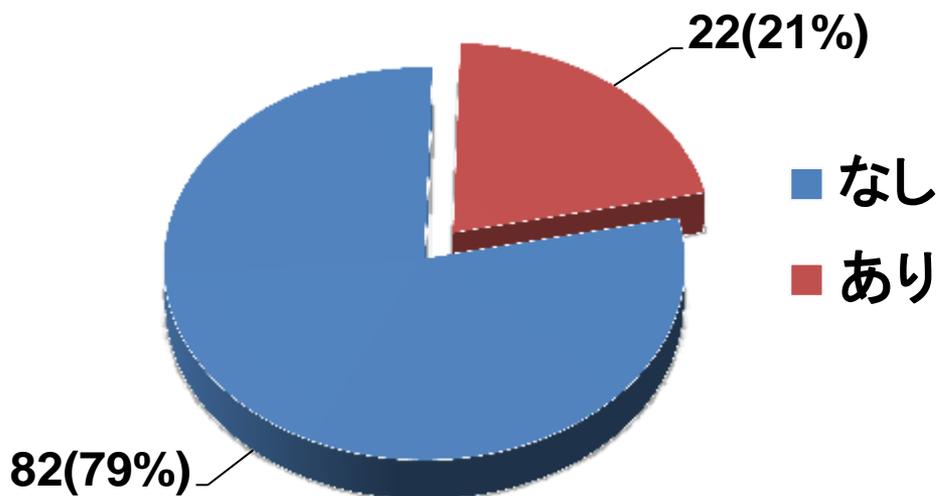
(医師会員総数3,000人以上)

	医師会員	女性医師	女性割合
日本眼科学会	14,006	5,629	40%
日本小児科学会	20,240	6,905	34%
日本麻酔科学会	8,600	2800	33%
日本周産期・新生児医学会	7,036	2,225	32%
日本内分泌学会	5,797	1,661	29%
日本糖尿病学会	14,630	3,608	25%
日本形成外科学会	4,327	1,084	25%
日本生殖医学会	3,288	790	24%
日本アレルギー学会	9,600	2,170	23%
日本臨床細胞学会	4,468	1023	23%
日本医学放射線学会	7,940	1,780	22%
日本耳鼻咽喉科学会	10,548	2,241	21%
日本腎臓学会	8,768	1,882	21%
日本内科学会	101,567	20,201	20%

各医学会の横断的な女性医師調査

■ 男女共同参画・女性医師支援に関連する下部組織について

(n=104)



■ あると回答した学会の下部組織名

学会名	下部組織名
☆ 日本アレルギー学会	女性医師支援委員会
☆ 日本解剖学会	男女共同参画推進委員会
☆ 日本肝臓学会	男女共同参画委員会
☆ 日本胸部外科学会	処遇改善委員会
☆ 日本形成外科学会	女性医師支援ワーキンググループ
☆ 日本外科学会	女性外科医支援委員会
☆ 日本呼吸器学会	呼吸器診療に携わる女性医師増加策の検討ワーキンググループ
☆ 日本産科婦人科学会	学会内に男女共同参画・女性の健康週間委員会設置
☆ 日本循環器学会	男女共同参画委員会
☆ 日本消化器病学会	女性消化器医師支援委員会
☆ 日本小児科学会	女性医師の職域での環境改善プロジェクト
☆ 日本心臓血管外科学会	女性医師支援委員会
☆ 日本生理学会	男女共同参画推進委員会
☆ 日本透析医学会	男女共同参画小委員会
☆ 日本内科学会	女性委員会
☆ 日本内分泌学会	女性医師専門医育成・再教育委員会
☆ 日本皮膚科学会	皮膚科の女性医師を考える会 今後開催する予定
☆ 日本病理学会	男女共同参画委員会
☆ 日本薬理学会	研究推進委員会が女性会員アンケートを行うのに専念する委員会
☆ 日本リハビリテーション医学会	リハビリテーション科女性専門医ネットワーク委員会(RJN委員会)

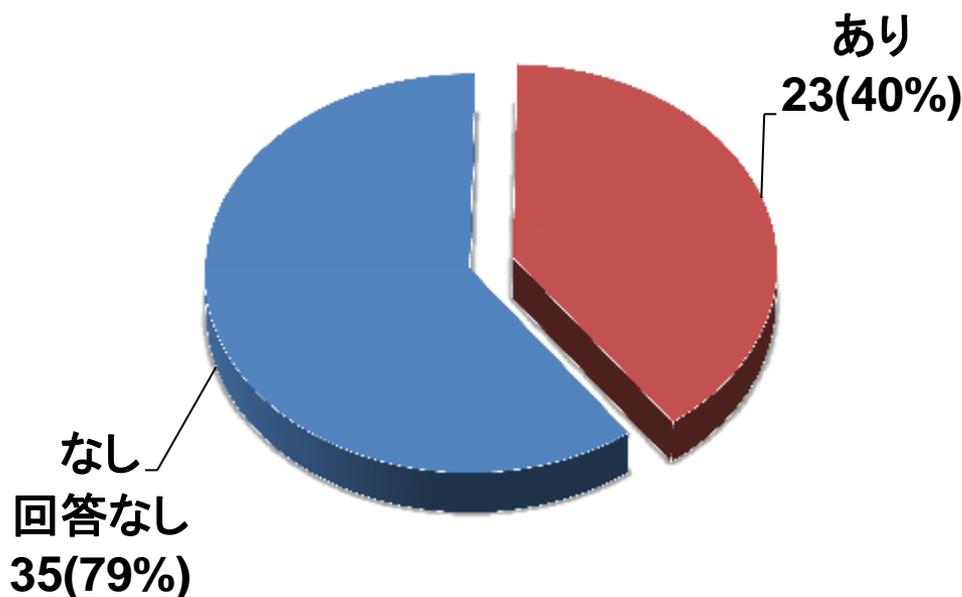
■ 小委員会扱いの下部組織名

学会名	下部組織名
☆ 日本腎臓学会	男女共同参画委員会
☆ 日本乳癌学会	労働問題小委員会
☆ 日本脳神経外科学会	日本脳神経外科女医会
☆ 日本泌尿器科学会	女性泌尿器科医の会

各医学会の横断的な女性医師調査

■ 男女共同参画・女性医師支援に関連する下部組織 ＋外部支援団体

会員4,000人以上(n=58)



■ あると回答した学会の下部組織名

学会名	下部組織名
☆ 日本アレルギー学会	女性医師支援委員会
☆ 日本解剖学会	男女共同参画推進委員会
☆ 日本肝臓学会	男女共同参画委員会
☆ 日本胸部外科学会	処遇改善委員会
☆ 日本形成外科学会	女性医師支援ワーキンググループ
☆ 日本外科学会	女性外科医支援委員会
☆ 日本呼吸器学会	呼吸器診療に携わる女性医師増加策の検討ワーキンググループ
☆ 日本産科婦人科学会	学会内に男女共同参画・女性の健康週間委員会設置
☆ 日本循環器学会	男女共同参画委員会
☆ 日本消化器病学会	女性消化器医師支援委員会
☆ 日本小児科学会	女性医師の職域での環境改善プロジェクト
☆ 日本心臓血管外科学会	女性医師支援委員会
☆ 日本生理学会	男女共同参画推進委員会
☆ 日本透析医学会	男女共同参画小委員会
☆ 日本内科学会	女性委員会
☆ 日本内分泌学会	女性医師専門医育成・再教育委員会
☆ 日本皮膚科学会	皮膚科の女性医師を考える会 今後開催する予定
☆ 日本病理学会	男女共同参画委員会
☆ 日本薬理学会	研究推進委員会が女性会員アンケートを行うのに専念する委員会
☆ 日本リハビリテーション医学会	リハビリテーション科女性専門医ネットワーク委員会(RJN委員会)

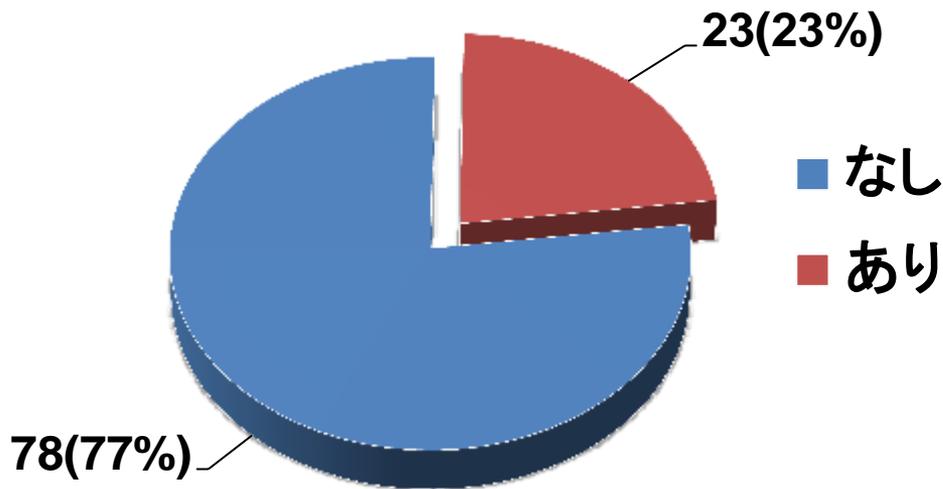
■ 小委員会扱いの下部組織名

学会名	下部組織名
☆ 日本腎臓学会	男女共同参画委員会
☆ 日本乳癌学会	労働問題小委員会
☆ 日本脳神経外科学会	日本脳神経外科女医会
☆ 日本泌尿器科学会	女性泌尿器科医の会

各医学会の横断的な女性医師調査

■ 学術集会における、男女共同参画・女性医師支援関連のセッションについて

(n=101)



- ・レディースサーજャンを増やそう
(日本眼科学会)
- ・女子医学生、研修医サポート企画
「女医が語る泌尿器科の魅力」
(日本泌尿器科学会)
- ・大島賞受賞者にキャリアプランとワークライフバランスを聞く(日本腎臓病学会)
- ・女性医師復帰支援プログラム:女性医師と女性医師を部下に持つ上司のために(日本臨床腫瘍学会)

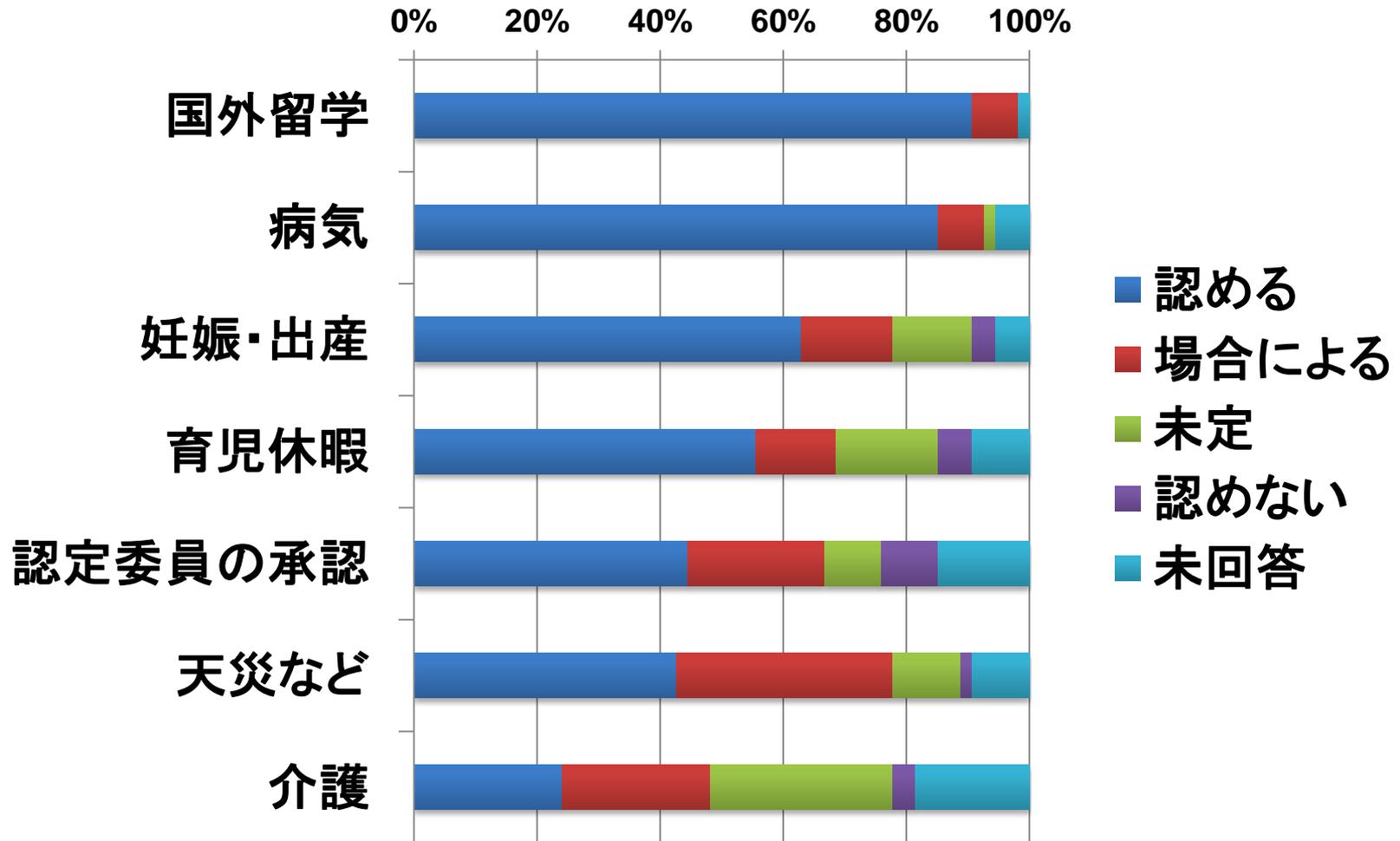
各医学会の横断的な女性医師調査

■ 女性医師支援のための具体案

- 女性医師支援ワーキンググループを設立（日本形成外科学会）
- アンケート調査の実施（日本臨床腫瘍学会）
- 総会での託児所の設置（日本呼吸器外科学会）
- 離職されている女性医師等の復帰支援を目的に「女性医師再研修プログラム」を年1回を目標に開催（日本小児科学会）
- 専門医取得における教育期間の見直しなど（日本透析医学会）
- 各支部にそれぞれ3名の相談員を配置、各支部内の女性医師のネットワークを構築（日本病理学会）
- キャリア形成のための「アドバイザー制度」を設立（日本生理学会）
- ホームページでの女性医師支援のサイト設置（日本アレルギー学会）

各医学会の横断的な女性医師調査

■ 認定医・専門医の更新期間の留保条件について(N=54)



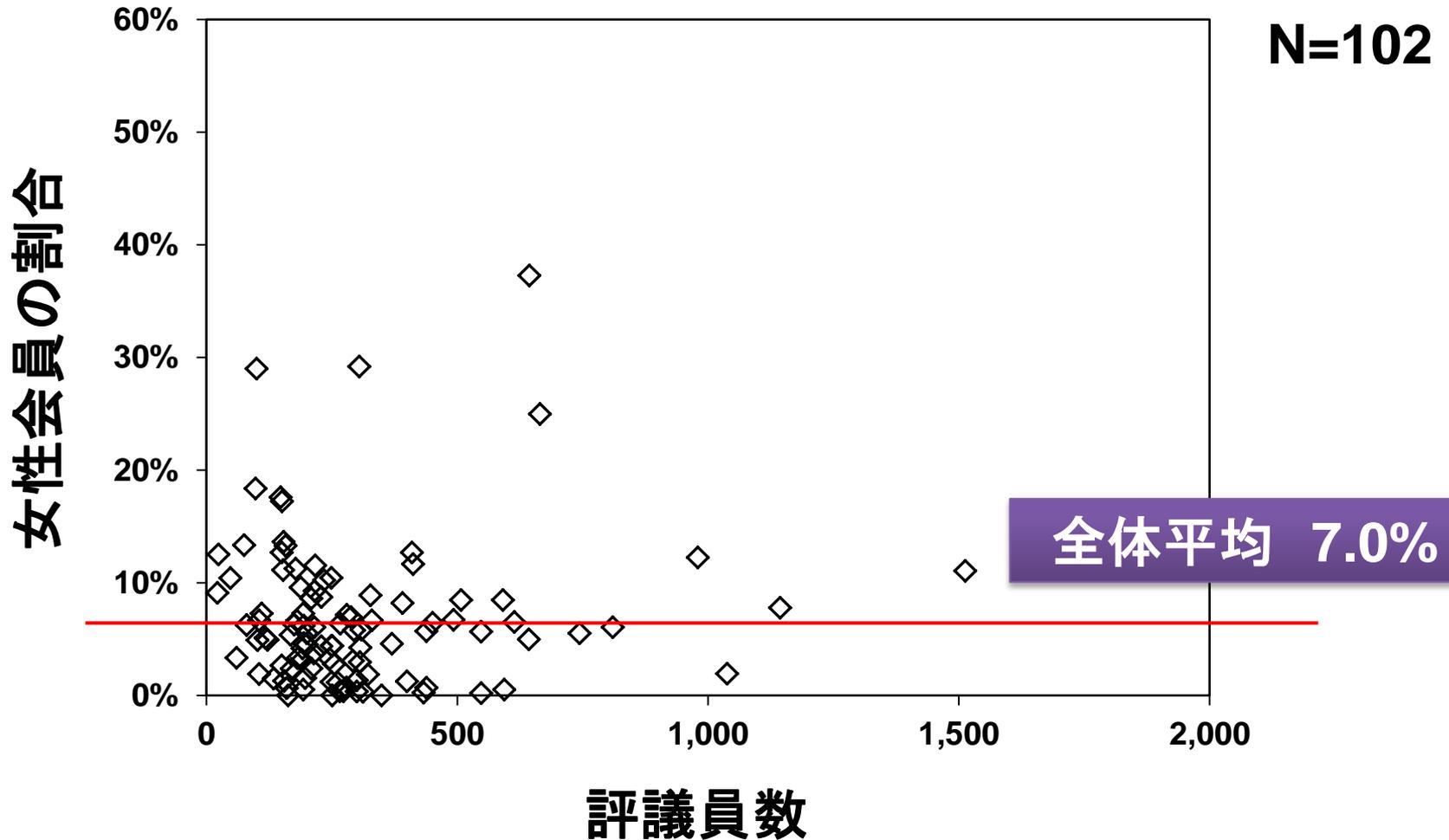
各医学会の横断的な女性医師調査

■ 認定医・専門医の更新期間の留保条件について(N=54)

	2008年		2011年
国外留学	43学会	→	49学会
病気			
妊娠・出産	26学会	→	34学会
育児休暇	19学会	→	30学会
認定委員の承認			
天災など			
介護	8学会	→	13学会

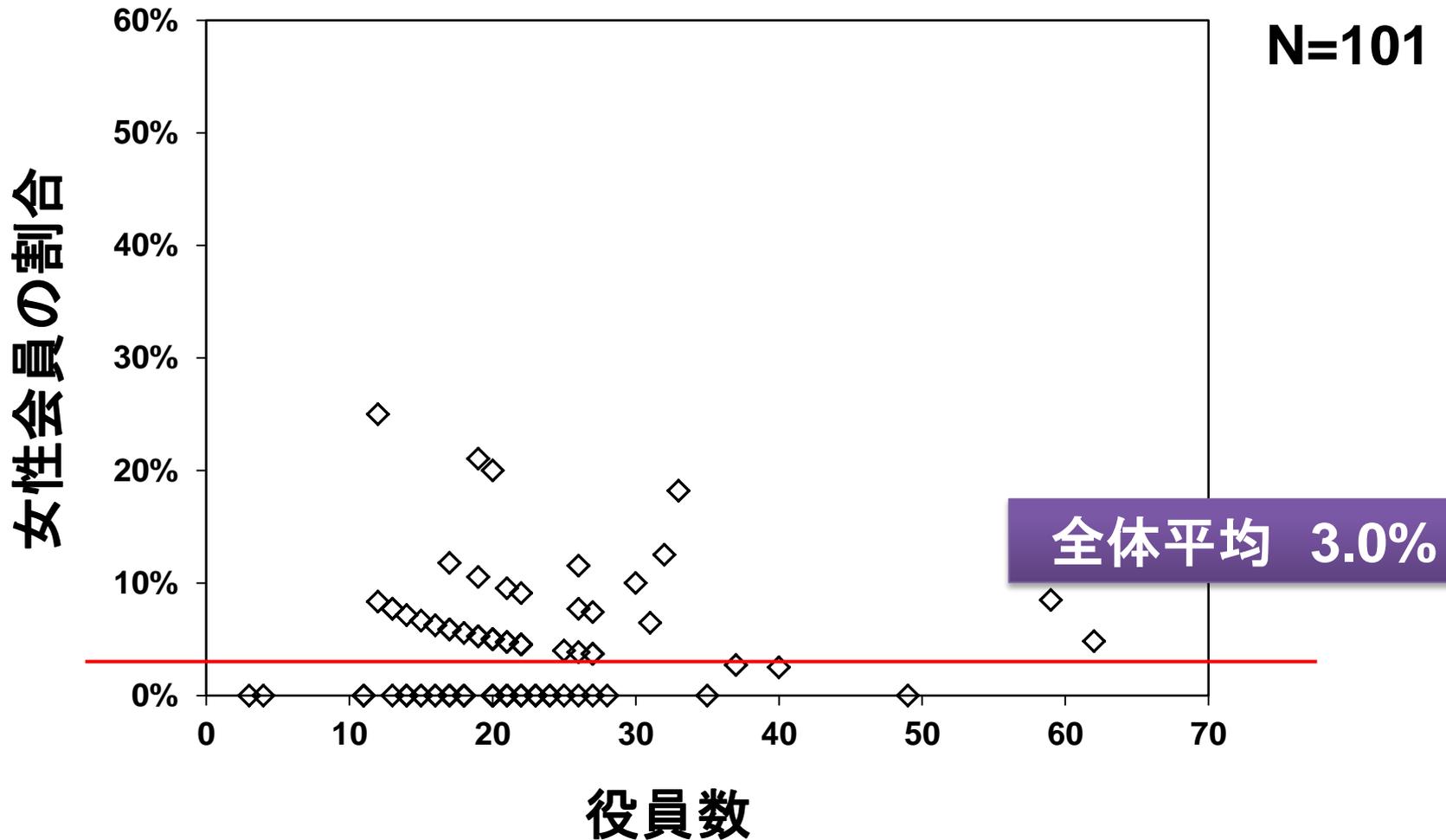
女性会員の割合

評議員数



女性会員の割合

役員数



女性会員の割合

役員数(女性割合%)

アメリカ内科学会

Board of Regents

男17人

女8人

(32%)

アメリカ糖尿病学会

Board of Directors

男25人

女14人

(36%)

The Global Gender Gap Index 2013 rankings

世界経済フォーラム

オリバー・キャン 副理事、メディア担当 電話番号：+41 (0)79 799 3405 oliver.cann@weforum.org

アジア・太平洋地域では経済的男女格差解消への取り組み進まず

1位 アイスランド
5位 フィリピン
23位 アメリカ合衆国

...

69位 中国

...

105位 日本

111位 韓国

136位 イエメン

(136カ国中)

アジア・太平洋地域の男女の経済的格差の縮小は56%にとどまり、中近東地域と比較すると遅れが見られる。

フィリピンは男女格差解消の取り組みが進んでおり、世界全体でも第5位。一方、

。

アイスランドが第1位、次いでフィンランド、ノルウェー、スウェーデンの順。

[ウィックなどレポートの全文](#)はここからダウンロードできます。

国際男女格差レポート2013によると、アジア・太平洋地域での男女間の平等という点ではわずか56%にとどまり、中近東および北アフリカを抜けていることが明らかになりました。

、136カ国を対象として、男女の政治参加、健康と生存、教育機会。フィリピンは、アジア・太平洋地域全体でも第5位となっており、そのサブ指数である、経済活動でも高いスコアを示している。

は全体的にスコアが向上した結果、スコアを4つ下げ、第105位でした。

経済活動への参加と機会でのスコア

向上が自立したなくなったことが主な原因です。韓国も順位を3つ下げて第111位となりました。韓国の場合は、労働人口の減少と、賃金平等に対する認識が十分ではないことが主な原因となっています。

ASIA AND THE PACIFIC			
Top 10	2013	2012	
Philippines	5	8	↑
New Zealand	7	6	↓
Australia	24	25	↑
Mongolia	33	44	↑
Sri Lanka	55	39	↓
Singapore	58	55	↓
Lao PDR	60	-	-
Thailand	65	65	→
China	69	69	→
Vietnam	73	66	↓

まとめ

- 「日本医学会分科会における女性医師支援の現況に関する調査報告書」によると…
- さまざまな学会が、**女性医師への支援体制づくり**に積極的に取り組んでいる
- **日本糖尿病学会**は、会員数の規模、女性医師の割合から、医学会全体の女性医師のプロモーションに重要な役割を果たすと考えられる
- **専門医の更新期間の留保条件**など、この数年で変化がみられる項目もある
- 評議員や役員など、**学会運営や意思決定に関わる役職**での女性医師の登用はまだ限られている